

堂 谷 津 の 里 か ら

堂谷津の里では、11月3日に「親子で米づくりと自然体験」参加の9家族と会員に加え、地域活動体験参加の千葉大生2名、ちば里山活動体験会参加の(株)ナスタ社員3名、約60名が参加して収穫祭を楽しみました。今年も、参加者が分担して食事作りを行い、自然の恵みに感謝しながら、釜で炊いたご飯、芋煮、焼き餅、焼き芋などを味わいました。

また、12月21日には今年最後の行事である正月飾り作りを開催し、ハウスにも飾りつけを行いました。冬期湛水がなされた田んぼと共に堂谷津の里は新しい年を迎えます。

今回は、堂谷津の里が自然共生サイト認定されたのを機に各種団体と連携した取り組みが進んでおり、そのうちの千葉県科学館主催の企画について報告します。

【活動広場での収穫祭】



今年もクラフトコーナーを設けました。



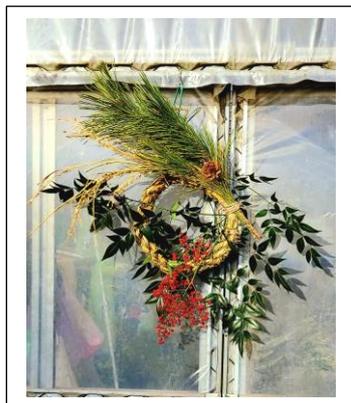
親子米づくり参加家族には収穫したお米が届けられました。

【各種団体との連携】



日本自然保護協会、三井化学グループとの取組（竹の切り出し作業等）

【活動広場での正月飾り作り】



【冬期湛水の田んぼ】



報告

堂谷津の里を訪れる子供たちの体験と学び

堂谷津の里には毎年多くの市民がイベントに訪れます。堂谷津の里のイベントは、当初、バランス 21 が単独で企画運営するものが大部分でしたが、最近では堂谷津の里に関心を持つ団体も多くなり、バランス 21 との共催イベントが増えています。

ここでは 12 月 15 日に千葉市科学館で開催された「ちばフィールド探究クラブ 2024」の発表会（千葉市科学館主催）について報告します。科学館は今年のテーマを「水の流れと人の利用」として、堂谷津の里にも二度訪れました。5 月は「里山の水源と動植物」、6 月は「里山の水の流れ」です。堂谷津の里を訪れたクラブ生（小学生）は堂谷津の里の地層や湧水が作る自然、そこに育つ多くの生きものに触れました。8 回の体験会をおえて開かれた発表会では、千葉の地層、水の浸透、湿原、干潟、カエル、水の旅などのタイトルでクラブ生が今年の体験をそれぞれ振り返りました。

堂谷津の里についてクラブ生から「虫が苦手な触れなかったが、堂谷津の湧き水のところでヤゴを見つけそこから虫が得意になった。」等の感想が聞かれました。堂谷津の里が子どもたちの自然に対する興味や関心を引き起こしたようです。

私たちは、今後も市民が自然と触れ合う堂谷津の里を維持し続け、「人と自然の繋がりを取り戻す」自然共生サイトとしての役割を果たしていきたいと思っています。土地所有者や会員の皆様方には引き続きご支援を宜しくお願い致します。（バランス 21 理事会）



2024 年 5 月 18 日



2024 年 6 月 16 日

<情報コーナー>

今年の活動は、12 月 24 日（火）で終了しました。
来年は、1 月 7 日（火）から始まります。
来年も、多くの皆さんと一緒に活動することを
楽しみにしています。

NPO 法人バランス 21

E-mail :yatosatoyama@gmail.com

URL :<https://www.balance21-yato.com/>

連絡先：千葉市若葉区谷当町 70

TEL & FAX:043-239-0645（現地）